

令和7年5月27日

会 員 各位

一般財団法人長野県剣道連盟
会 長 二木 むつみ
(公印省略)

第18回長野県剣道選手権大会 兼 第73回全日本剣道選手権大会長野県予選会 要項

- 1 主 催 一般財団法人長野県剣道連盟
- 2 期 日 令和7年7月21日(月・祝) 午前
- 3 会 場 南長野運動公園体育館 長野市篠ノ井東福寺320 TEL026-293-4048
- 4 日 程 試合出場者数確定後、県連ホームページに掲載する。
- 5 出場資格
 - (1) 長野県剣道連盟登録会員で、全日本剣道連盟会員規則に適合している男子
 - (2) 年齢は満20歳以上とし、段位の制限はしない。
(年齢計算は令和7年11月2日〔全日本選手権前日〕を基準とし、平成17年11月2日以前に生まれた者)
 - (3) 予選会出場は一ヶ所とする。違反した者は出場を取り消す。
(予選会出場者は、令和7年4月30日以前から本大会参加まで、引き続き長野県剣道連盟の登録会員であること)
- 6 表 彰 優 勝：優勝杯(持ち回り)、賞状、メダル、賞品
準優勝：賞状、メダル、賞品
第3位：賞状、メダル、賞品
- 7 全日本剣道選手権大会県代表選手・県強化指定選手選出について
優勝者を第73回全日本剣道選手権大会の長野県代表選手に指名する。準優勝者を大会前日までの補員とする。また、ベスト4入賞者を長野県強化指定選手とする。
- 8 試合・審判および試合方法
 - ・全日本剣道連盟剣道試合・審判規則、同細則による。
 - ・試合は3本勝負、試合時間は5分とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は、試合時間3分の延長戦を勝敗が決するまで継続する。
 - ・試合はトーナメント戦とする。組み合わせ作成は主催者側の責任抽選による。
 - ・3位決定戦は行わない。
- 9 「剣道用具確認証」の提出及び竹刀計量・検査について
 - (1) 大会当日の竹刀検査時に「剣道用具確認証」を必ず提出し、竹刀計量・検査を受けること。「剣道用具確認証」は県連HPから各自でダウンロードすること。
 - (2) 竹刀の規格(長さ、重さ、太さ等)、剣道用具確認事項等は県連HPに掲載しているので、各自でよく確認した上で竹刀検査を受けること。

10 ドーピング検査の実施について

国際剣道連盟および全日本剣道連盟のアンチ・ドーピング規程（平成19年4月1日施行）に基づき、全ての大会がドーピング検査の対象となり、本大会において同検査が実施される可能性がある。禁止薬物及び禁止方法については、世界アンチ・ドーピング機構（WADA）が定める規程に基づいているの承知しておくこと。

11 安全対策 試合中の選手の傷害事故に対し、主催者側においてスポーツ傷害保険に加入する。

12 参加費 2,000円（保険代含む）*大会当日、受付で納入すること

13 申込方法 県連ホームページ（申込専用フォーム）から申し込むこと。

14 申込締切 令和7年6月20日（金）
※締切後に申込受付完了者氏名を県連ホームページに掲載するので各自で確認すること。

15 個人情報保護法への対応について

申込時に記載される個人情報（所属支部・団体名、称号・段位、漢字氏名、カナ氏名、年齢、生年月日、住所、電話番号、職業等）は全日本剣道連盟及び長野県剣道連盟が実施する大会運営のために利用する。なお、所属支部・団体名、氏名等の最上限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体に公表することがある。さらに、剣道の普及発展のために報道関係者に必要な個人情報を提供することがある。

16 感染症対策について

（1）本行事は、長野県剣道連盟策定「感染症予防ガイドライン（R6.9.1策定）」に沿って運営する。

（2）以下に該当する場合は参加を控えること。

①体調がよくない場合、体調が普段と異なる場合

②発熱（37.5度以上）、咳・咽頭痛などの症状がある場合

③同居家族や身近な知人に感染症（感染）が疑われる者がいる場合も慎重に判断すること。※基礎疾患がある場合は、あらかじめ主治医の了解を得ること。

（3）参加者は日頃から体調管理、感染予防に努める。

（4）選手は面マスク・マウスシールド、家庭用マスク（着用任意）を持参する。

※面マスクまたはシールドは全選手が試合時着用必須

一般財団法人 長野県剣道連盟
副会長兼専務理事 常田 政邦
強化委員会 塩崎
〒380-0844 長野市諏訪町 503
TEL 026-237-8939 FAX 026-235-8266